

令和3年度職員採用選考 受験資格・選考の方法
【民間企業等職務経験者】

選考の種類	職種		職務概要	受験資格		第1次選考	第2次選考
				職務経験・資格	年齢		
民間企業等 職務経験者	技術	土木	土木工事(道路、河川、港湾、治山、上下水道等)の設計・監理、施設の維持管理等、都市計画・市街地再開発・公園整備・区画整理事業の推進等、民間の開発事業の指導等	次のいずれかの民間企業等における職務経験(職務概要に関連したものに限る)を有する人 (基準日:令和3年7月31日)	昭和37年4月2日 以降に生まれた人 【採用時年齢59歳以下】	・書類審査 ・経験論文試験 (1,200字程度・90分)	・個別面接試験 (1日に2回実施)
		建築	公共施設(市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設、廃棄物処理関連施設、上下水道関連施設等)の建築工事の設計・監理、建築確認申請の審査・検査等、施設の維持管理等、都市計画・市街地再開発・区画整理事業の推進等、民間建築事業の指導等	①基準日から直近10年中、同一事業所における継続勤務年数5年以上を有する人 ②基準日から直近10年中、一つの事業所につき2年以上継続して勤務し、これらの経験を通算で7年以上有する人			
	保育教諭	市立こども園における子どもの教育・保育業務等	次のいずれにも該当する人 ①基準日から直近15年中、保育教諭、保育士又は幼稚園教諭としての職務経験を5年以上有する人 (基準日:令和3年7月31日) ②保育士の資格及び幼稚園教諭の免許を有する人又は令和4年3月までに取得見込みの人	・経験論文試験 (1,200字程度・90分)		・個別面接試験 (1日に2回実施) ・適性検査	

(注) 保育教諭の第2次選考で実施する適性検査は、第2次選考個別面接試験の参考として使用します。